

人権に関する意識調査 調査報告書（概要版）

令和8年2月

熊取町

調査の概要

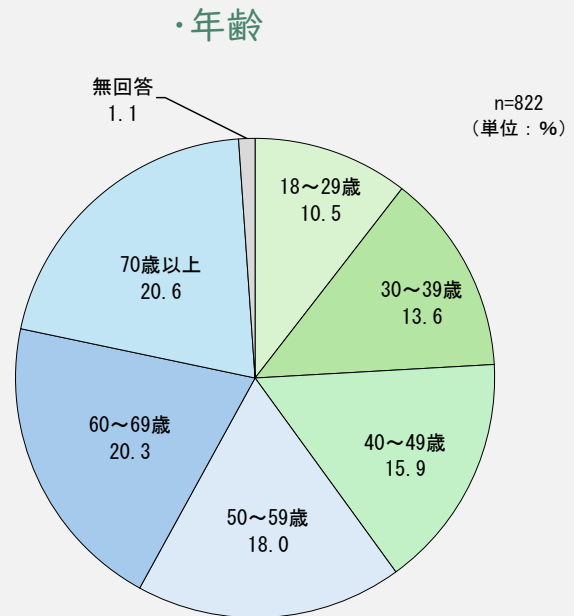
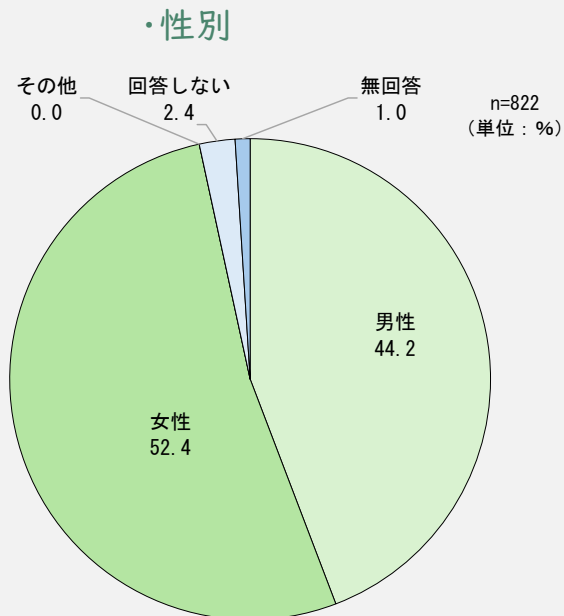
調査の目的

熊取町では「人権擁護条例」に基づき、住民一人ひとりの参加による差別のない明るく住みよいまちづくりの実現に向け、さまざまな施策を推進していますが、町が実施する施策をより効果的に進めるため、住民の方々の人権に関する意識の状況等を適切に把握することを目的として、人権に関する意識調査を実施しました。

調査の方法

- 1. 調査区域 熊取町全域
- 2. 調査対象数 18歳以上の町民 2,000人
- 3. 抽出法 住民基本台帳から無作為抽出
- 4. 調査方式 郵送による配付・回収とインターネットによる回答
- 5. 調査期間 令和7年10月22日(水)～令和7年11月28日(金)
- 6. 発送・回収
 - 発送数: 2,000件
 - 郵送回収数: 465件 (回収率23.3%、うち無効回答1件)
 - Web回答: 358件 (回答率17.9%、うち無効回答0件)
 - 回答数: 823件
 - 有効回答数: 822件 (有効回答率41.1%)

■回答者の属性



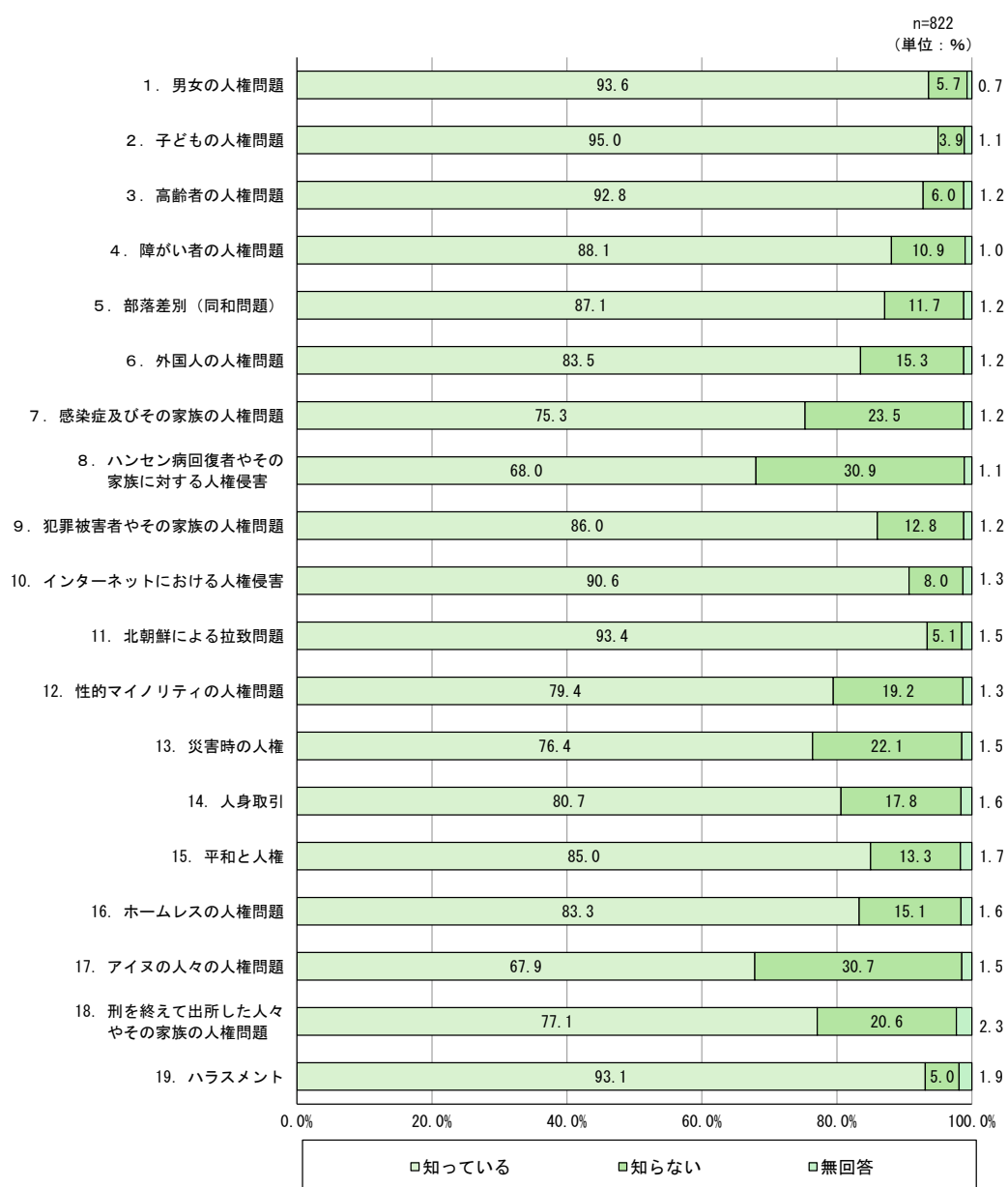
<知っている人権問題について>

1. 人権問題の認知

人権問題の認知についてみると、『知っている』については「子どもの人権問題」が95.0%と最も高く、次いで「男女の人権問題」が93.6%、「北朝鮮による拉致問題」が93.4%となっています。

『知らない』については「ハンセン病回復者やその家族に対する人権侵害」が30.9%と最も高く、次いで「アイヌの人々の人権問題」が30.7%、「感染症及びその家族の人権問題」が23.5%となっています。

■ 人権問題の認知



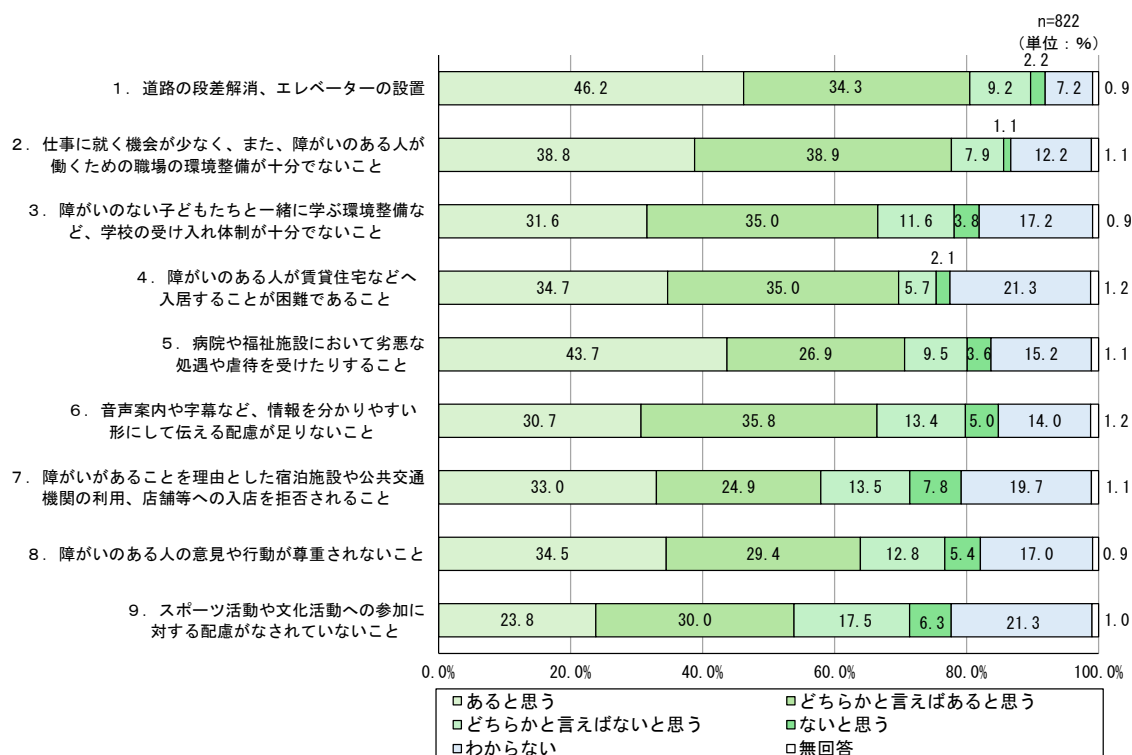
<人権問題に関する意識について>

2. 障がいのある人に関して、例示したような人権侵害や問題があると思いますか

障がいのある人に関して、例示したような人権侵害や問題があるかについてみると、『あると思う』（「あると思う」+「どちらかと言えばあると思う」）については「道路の段差解消、エレベーターの設置」が80.5%と最も高く、次いで「仕事に就く機会が少なく、また、障がいのある人が働くための職場の環境整備が十分でないこと」が77.7%、「病院や福祉施設において劣悪な処遇や虐待を受けたりすること」が70.6%となっています。

『ないと思う』（「どちらかと言えばないと思う」+「ないと思う」）については「スポーツ活動や文化活動への参加に対する配慮がなされていないこと」が23.8%と最も高く、次いで「障がいがあることを理由とした宿泊施設や公共交通機関の利用、店舗等への入店を拒否されること」が21.3%、「音声案内や字幕など、情報を分かりやすい形にして伝える配慮が足りないこと」が18.4%となっています。

■障がいのある人に関して、例示したような人権侵害や問題があると思いますか

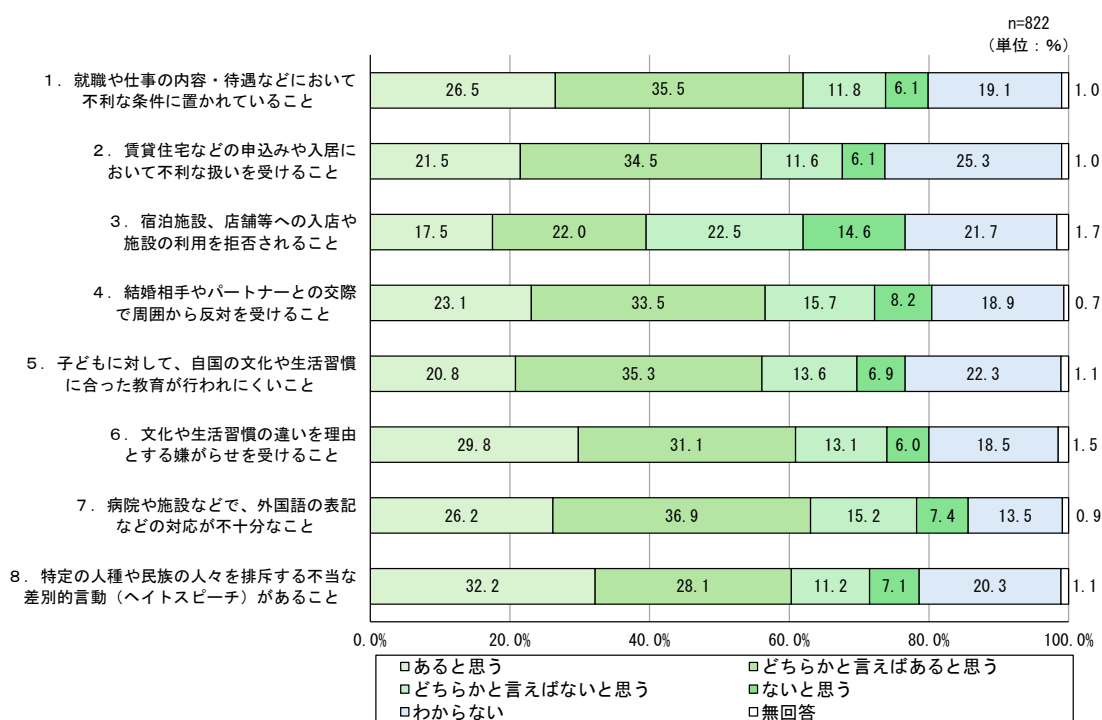


3. 日本に居住の外国人に関して、例示したような人権侵害や問題があると あると思いますか

日本に居住の外国人に関して、例示したような人権侵害や問題があるかについてみると、『あると思う』（「あると思う」+「どちらかと言えばあると思う」）については「病院や施設などで、外国語の表記などの対応が不十分なこと」が63.1%と最も高く、次いで「就職や仕事の内容・待遇などにおいて不利な条件に置かれていること」が62.0%、「文化や生活習慣の違いを理由とする嫌がらせを受けること」が60.9%となっています。

『ないと思う』（「どちらかと言えばないと思う」+「ないと思う」）については「宿泊施設、店舗等への入店や施設の利用を拒否されること」が37.1%と最も高く、次いで「結婚相手やパートナーとの交際で周囲から反対を受けること」が23.9%、「病院や施設などで、外国語の表記などの対応が不十分なこと」が22.6%となっています。

■ 日本に居住の外国人に関して、例示したような人権侵害や問題があると あると思いますか

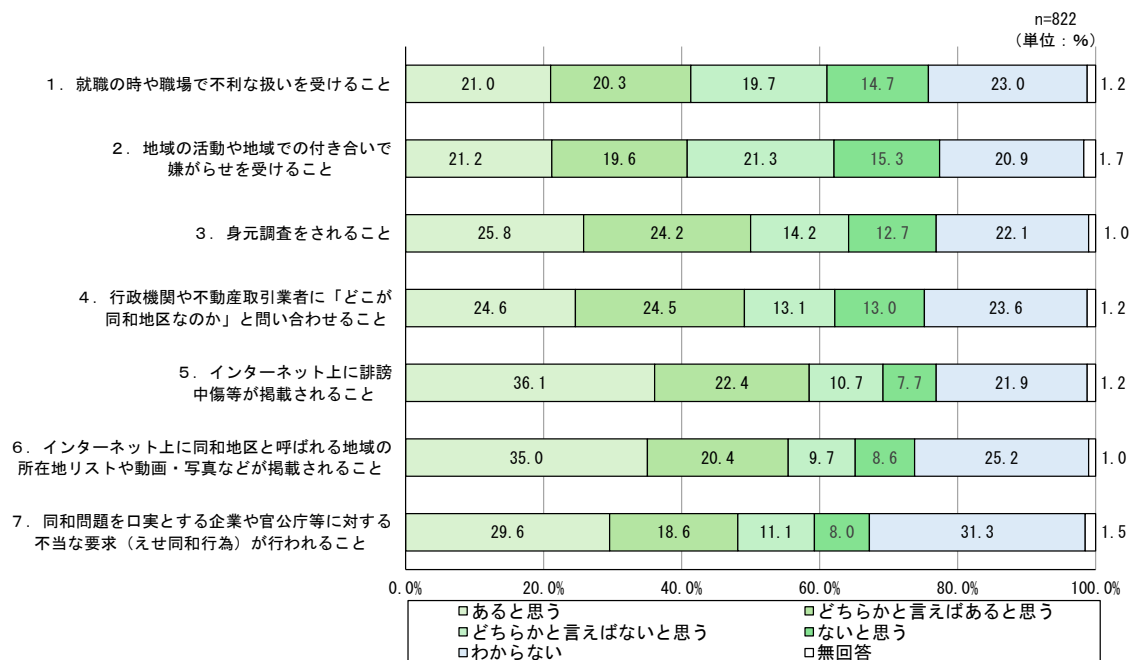


4. 部落差別（同和問題）に関して、例示したような人権侵害や問題などがあると思いますか

部落差別（同和問題）に関して、例示したような人権侵害や問題などがあるかについてみると、『あると思う』（「あると思う」+「どちらかと言えばあると思う」）については「インターネット上に誹謗中傷等が掲載されること」が58.5%と最も高く、次いで「インターネット上に同和地区と呼ばれる地域の所在地リストや動画・写真などが掲載されること」が55.4%、「身元調査をされること」が50.0%となっています。

『ないと思う』（「どちらかと言えばないと思う」+「ないと思う」）については「地域の活動や地域での付き合いで嫌がらせを受けること」が36.6%と最も高く、次いで「就職の時や職場で不利な扱いを受けること」が34.4%、「身元調査をされること」が26.9%となっています。

■ 部落差別（同和問題）に関して、例示したような人権侵害や問題などがあると思いますか

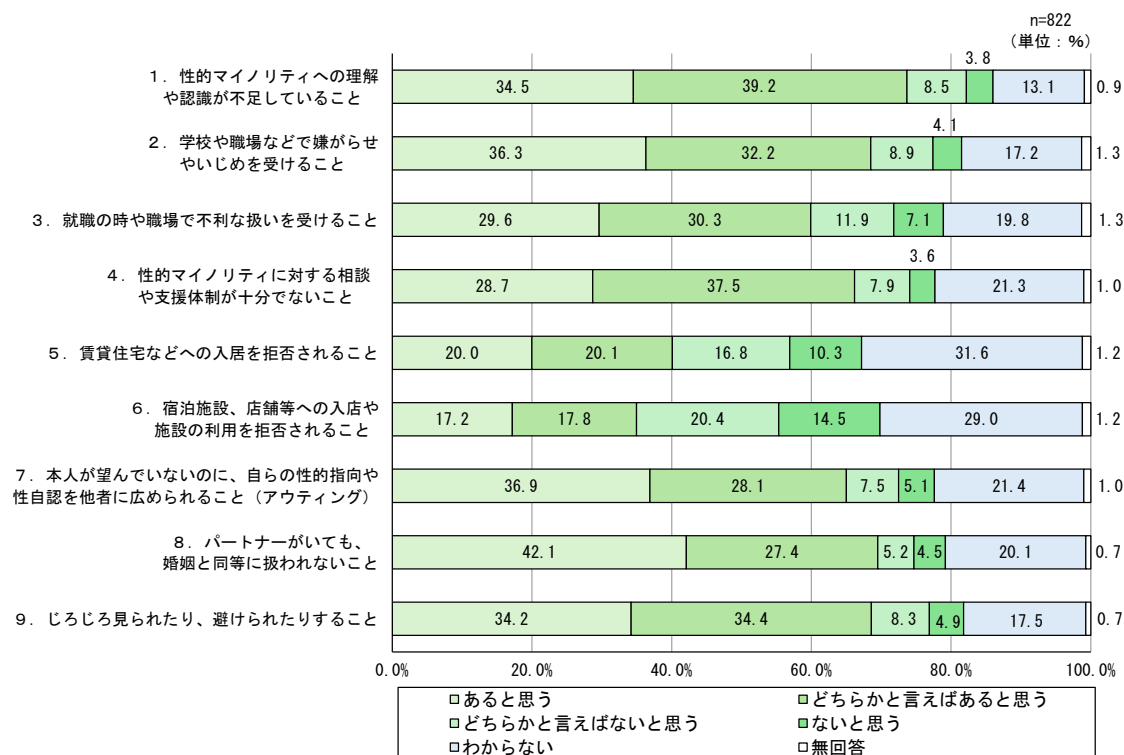


5. 性的マイノリティに関して、例示したような人権侵害や問題などがあると思いますか

性的マイノリティに関して、例示したような人権侵害や問題などがあると思うかについてみると、『あると思う』（「あると思う」+「どちらかと言えばあると思う」）については「性的マイノリティへの理解や認識が不足していること」が73.7%と最も高く、次いで「パートナーがいても、婚姻と同等に扱われないこと」が69.5%、「じろじろ見られたり、避けられたりすること」が68.6%となっています。

『ないと思う』（「どちらかと言えばないと思う」+「ないと思う」）については「宿泊施設、店舗等への入店や施設の利用を拒否されること」が34.9%と最も高く、次いで「賃貸住宅などへの入居を拒否されること」が27.1%、「就職の時や職場で不利な扱いを受けること」が19.0%となっています。

■性的マイノリティに関して、例示したような人権侵害や問題などがあると思いますか

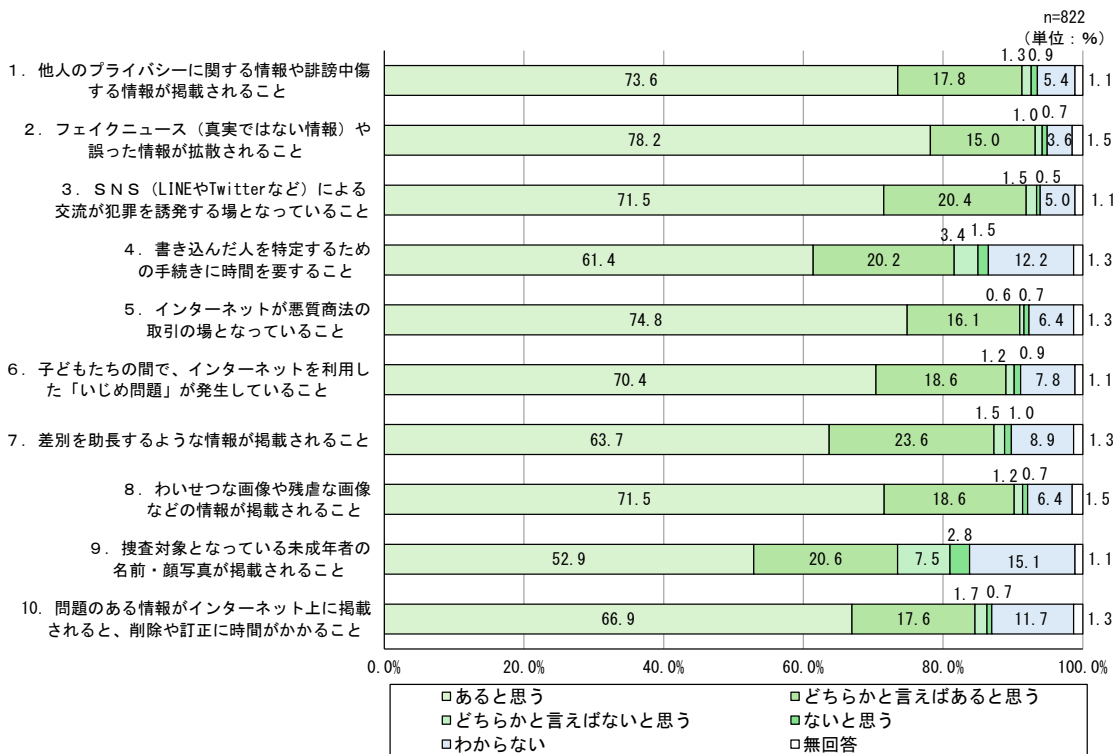


6. インターネットに関して、例示したような人権侵害や問題などがあると思いますか

インターネットに関して、例示したような人権侵害や問題などがあると思うかについてみると、『あると思う』（「あると思う」+「どちらかと言えばあると思う」）については「フェイクニュース（真実ではない情報）や誤った情報が拡散されること」が93.2%と最も高く、次いで「SNS（LINEやTwitterなど）による交流が犯罪を誘発する場となっていること」が91.9%、「他人のプライバシーに関する情報や誹謗中傷する情報が掲載されること」が91.4%となっています。

『ないと思う』（「どちらかと言えばないと思う」+「ないと思う」）については「捜査対象となっている未成年者の名前・顔写真が掲載されること」が10.3%と最も高く、次いで「書き込んだ人を特定するための手続きに時間を要すること」が4.9%、「差別を助長するような情報が掲載されること」が2.5%となっています。

■ インターネットに関して、例示したような人権侵害や問題などがあると思いますか



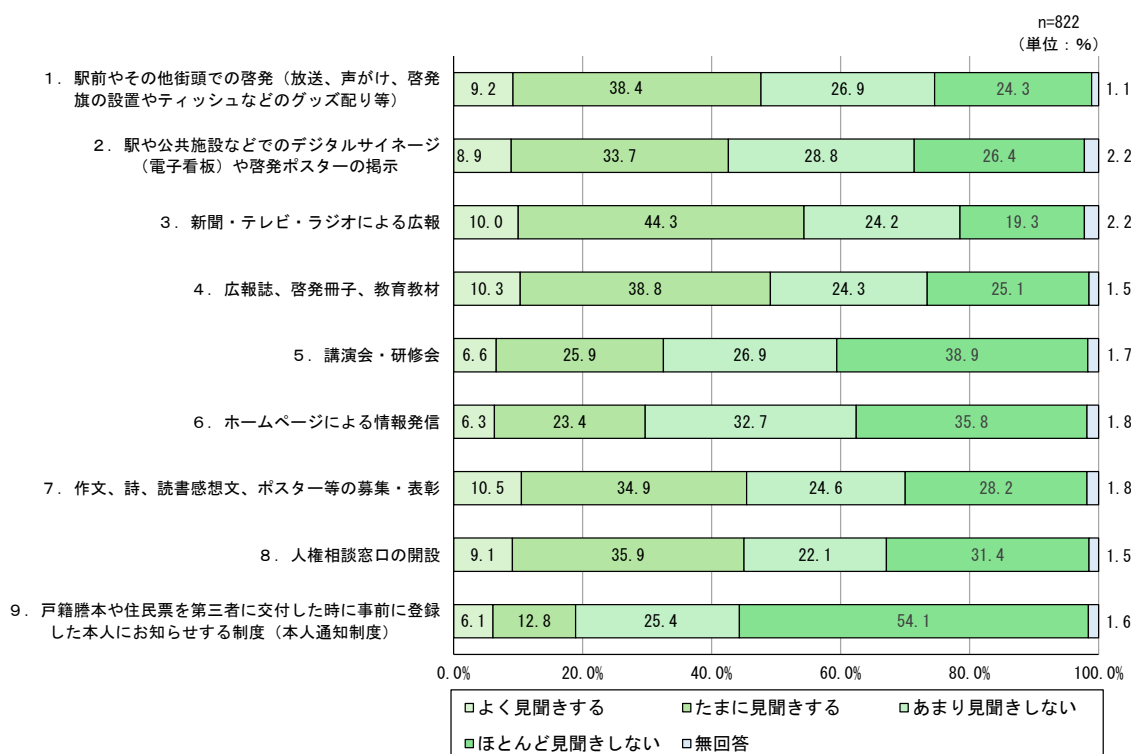
<人権問題の解決に向けた行政の取組みについて>

7. 人権問題の解決に向けた行政の取組みについて見聞きする(した)ことがありますか

人権問題の解決に向けた行政の取組みの見聞きする(した)有無についてみると、『見聞きする』(「よく見聞きする」+「たまに見聞きする」)については「新聞・テレビ・ラジオによる広報」が54.3%と最も高く、次いで「広報誌、啓発冊子、教育教材」が49.1%、「駅前やその他街頭での啓発(放送、声かけ、啓発旗の設置やティッシュなどのグッズ配り等)」が47.6%となっています。

『見聞きしない』(「あまり見聞きしない」+「ほとんど見聞きしない」)については「戸籍謄本や住民票を第三者に交付した時に事前に登録した本人にお知らせする制度(本人通知制度)」が79.5%と最も高く、次いで「ホームページによる情報発信」が68.5%、「講演会・研修会」が65.8%となっています。

■人権問題の解決に向けた行政の取組みの見聞きする(した)ことがありますか



人権に関する意識調査 調査報告書（概要版）

熊取町総務部 人権・女性活躍推進課
大阪府泉南郡熊取町野田 1 丁目 1 番 1 号